

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第27号
令和2年10月7日
文責：校長 大江律子

笑顔あふれた野外教室～川編～

10月1日、龍野小学校で毎年実施している「ふるさと 龍野を学ぶ～川編～」を実施しました。コロナ禍の中、ほとんどの学校行事が実施できなかったのですが、低・中・高学年ごとに分かれた活動であること、野外での学習ということで、今年度も実施することにしました。1日、登校時から子どもたちは違いました。あいさつの声は大きい、登校がいつもより早い、子どもたちが笑顔など、朝から元気いっぱいの子どもの姿が見られました。

竜野川にいる生き物を捕まえたり、生き物を調べたり、水質検査をしたり、川で遊んだりとそれぞれの学年で、竜野川に親しみ、ふるさと龍野のよさを再発見する時間となりました。子どもたちはとてもいきいきと活動し、楽しい時間を過ごすことができました。教室では体験できない多くのことを学ぶ時間となりました。

当日は、「地域ボランティア」の方々も、送迎の引率や子どもたちの活動の見守りをしていただきました。多くの方々のおかげで、とても充実した活動になりました。ご協力ありがとうございます。

11月には、野外教室～山編～も計画しています。



地域ボランティアの皆さん



活動する子どもたちの姿



国語の授業、がんばっています！

先週、6年生で国語の研究授業がありました。今回は、白旗小学校の先生方も一緒に授業を参観しました。今回の「やまなし」の学習では、「人吉の中原小学校の6年生に『解説ブック』を作っておくろう」という目的で学習に取り組んでいる6年生です。

6年生は、自分たちが考えの根拠を示しながら、発表していました。真剣に考え、話し合う姿は大変立派でした。

その日参観いただいた熊本県立教育センターの志賀指導主事からも「子どもたち一人一人が自分なりの読み取りができている。また、『解説ブック』もとても素晴らしい。何よりも子どもたちの学習に取り組む姿がとてもよかった。」というお話をいただきました。毎日の授業を藤田先生と子どもたちが、大切にしてきた成果だと思えます。

龍野小では、これからも子どもたちに「分かった！できた！」と実感できる授業づくりに取り組んでいきます。

